

全国協議会 ニュース

発行所
特定非営利活動法人
全国骨髄バンク
推進連絡協議会
〒160-0005 東京都
新宿区愛住町23-1
Woody21-9階
TEL.(03)3356-8217
FAX.(03)3356-8637
発行責任者:野村 正満
http://www.marrow.or.jp/
E-mail:office@marrow.or.jp

郵便振替口座
00150-4-15754
銀行口座
さくら銀行 新宿支店
普通 5666655

海外骨髄バンクの 現状を学ぶ 海外骨髄バンク視察報告会

全国協議会設立10周年記念事業として行われた海外骨髄バンク視察の報告会が、10月28日早稲田大学大隈小講堂で開かれました。

報告会は、企画担当の三田村事務局員の司会で進められ、3組の視察団からスライドを活用した報告がされました。以下、報告内容の一部を紹介します。

なお、今回の渡航に当たって、京都の堀川高校のみなさんをはじめ、皆様から提供いただいたNW航空のマイレージが活用されたことを報告し、感謝申し上げます。

視察団と渡航日程

韓国(KMDP) 9月4～5日
荒濱健太郎、岡本尚子、西田圭子
台湾(TCTMDR) 9月14～19日
鎌田松子、鎌田麗子
米国(NMDP) 9月22～25日
下村映子、孕石ひろ子、ホリマ陸子、三田村真

(韓国) 西田圭子



「コーディネーターをしている元患者さんの姿に励まされた」
「提供者には、KMDPから感謝状と高級腕時計が贈られています」

(台湾) 鎌田麗子



「大変暖かく迎えていただきました」
「患者家族の宿泊施設をはじめ、患者支援のための充実した活動ぶりに驚きました」

(米国) 下村映子、孕石ひろ子



「待ちに待った対面シーンに感動しました」
「NMDPのオフィスは、明るくてとてもいい雰囲気でした」

臨時総会 開かれる

10月29日(日)全労済東京会館において、今年度第1回の臨時総会が開催されました。

議長に愛知の会代表の中島さんを選出し、審議に入りました。定款の附則3が、「この法人の設立当初の役員任期は、第16条第1項の規程に関わらず、設立の日から2001年6月30日までとする」に改正されました。



引き続き、代表者会議に移り、新たに定められた選挙制度の説明、ならびに選挙の告示が行われました。

新規加盟団体からのメッセージ 奈良骨髄献血の和を広げる会 会長 岡田宗一

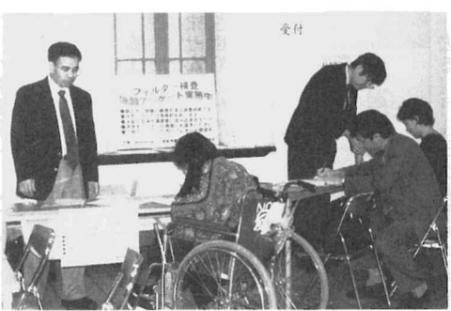


この度全国協議会に51番目の団体として加盟しました「奈良骨髄献血の和を広げる会」会長の岡田宗一です。

1993年関西骨髄バンク推進協会のお力添えにより設立されました当会は、今年7周年を向かい関西協会を離れ、新たな出発として全国協議会に加盟いたしました。この間多くのシンポジウム・イベントを行い、特

早くフィルター吸着紙へ移行を 緊急体験アンケートを実施

全国協議会では、骨髄バンクのドナー登録時の検体採取方法をフィルター吸着紙によるDNA検査への移行を要望しています。そのために調査研究に着手してほしい旨を、厚生省・日赤・財団に要望していますが、全国協議会が独自に10月28日、早稲田大学大隈小講堂で東京の会の10周年記念大会の際に「緊急体験アンケート」を実施しました。



体験アンケートは、医療器具メーカーからデイスポの採取器具を提供してもらい、88名に体験したうえでアンケートに答えられました。

今回は検体採取のみの体験アンケートで、検査についての調査は行わず、採取した検体は廃棄しました。アンケート回答結果

- 自己採取方法を体験したトータルな印象はいかがでしたか。
 - ・全然気にならない.....56名 (64%)
 - ・少し面倒だが気にならない.....27名 (31%)
 - ・面倒でいや.....0名
 - ・その他.....4名 (5%)
- 痛みについてどのように感じましたか。
 - ・痛くない.....19名 (22%)
 - ・少し痛いけど平気.....55名 (63%)
 - ・痛いけど我慢できる.....12名 (14%)
 - ・痛すぎて、我慢できません.....0名
- 採取器具の操作はうまくできましたか。
 - ・はい.....73名 (83%)
 - ・いいえ.....6名 (7%)
- どちらともいえない.....6名 (7%)
- その他.....2名 (2%)
- うまく血液を採取できましたか。
 - ・はい.....78名 (89%)
 - ・いいえ.....1名 (1%)
 - ・どちらともいえない.....6名 (7%)
 - ・その他.....2名 (2%)
- 骨髄バンク登録時の検査方法変更も含めて、以下のどちらの方法がよいと思われますか。
 - ・注射針.....7名 (8%)
 - ・今回のフィルター方式.....72名 (82%)
 - ・どちらともいえない.....7名 (8%)

骨髄バンクの最新情報をお知らせする

●骨髄移植実施数が3000例に到達しました。感謝をこめて報告します
1991年12月18日の財団発足から満9年を目前にした11月16日、9例の移植が実施され、日本骨髄バンクを介した非血縁者間骨髄移植数が累計3005例となりました。これには国際協力による127例(海外のドナーから国内の患者への骨髄移植86例、国内のドナーから海外の患者への移植41例)も含まれています。

また、10月の移植数は79件と過去最高の月間移植数となりました。今年の移植数は10月末現在で586件(前年比23%増)と、すでに昨年の年間移植数555件を超えており、年間移植数は700例に達すると見込まれます。

このような順調な移植数増加は、ご提供いただいたドナーとご家族の方々、関係者の皆さまのご理解とご尽力の賜物です。なお、各国骨髄バンクでの移植累計数の比較では、今年に入って、10000例を超えたアメリカに次いで多い実績と見込まれます。

●12月3日(日)「全国一斉街頭キャンペーン」ご協力をお願いします
12月3日(日)、3000例到達を記念して、「全国一斉街頭啓発キャンペーン」を行います。
「願いは、ドナー登録30万人!」の統一テーマのもと、全国の主要都市街頭や繁華街などでリーフレット配布

とドナー登録のお願いの呼びかけをします。年末のお忙しい時期ではありますが、各地の皆さま、骨髄バンク関係者のご協力をよろしくお願いいたします。

●「骨髄バンク推進全国大会2000in京都」開催
日本骨髄バンクの年次大会である「骨髄バンク推進全国大会」が、12月9日(土)午後6時10分から8時まで、国立京都国際会館(京都市左京区宝ヶ池)で開かれます。今年のテーマは「夢・いのち・愛~3000のドラマ、30万への希望~」です。3000人のドナーの方々、移植をうけた患者さん、闘病のかいなく亡くなった患者さん、それぞれのご家族、友人、知人の方々、医療関係者、コーディネーター、支援団体・関係機関の方々など、3000例の移植に関わったすべての皆さまの思いを振り返り、ドナー登録者30万人をめざして決意を新たに、そんなイベントになるよう準備をすすめています。参加は無料です。多くの方々のご参加をお待ちしています。

翌10日(日)には医療講演会を開催します。京都市中京区竹屋町通の京都府立総合社会福祉会館(ハートピア京都)3階大会議室にて午前10時から午後1時まで。テーマは「骨髄移植を必要とする病氣と治療」、名古屋第一赤十字病院内科の小寺良尚先生ほか専門の先生方による講演です。参加無料、予約も不要ですので、お気軽にご参加ください。

骨髄バンクNOW

●バンクニュース第17号が発行されます
11月30日、バンクニュース17号が発行されます。本号では移植実施数3000例到達を特集に組みました。また、先般のドナーの健康被害について、事故事例の教訓を再発防止にどう生かすべきかについての座談会も企画しました。どうぞご期待ください。

●地区普及広報委員の補充募集しています。
各地域に根ざした普及活動やドナー登録推進活動としてのキャンペーン登録会の企画実行を担っていたいる地区普及広報委員が、全国的に不足しております。とくに、地区普及広報委員不在の県、大都市での対策が緊急に必要となっています。そこで、日常的な普及啓発活動に加え、キャンペーン登録会の推進役をしていただける地区普及広報委員を補充募集しています。お問い合わせは財団事務局・広報渉外部まで。

●日本骨髄バンクの現状(2000年10月末現在)

	10月	現在数	累計数
ドナー登録者数	1,757	132,450	156,960
患者登録者数	103	1,750	10,017
骨髄移植例数	79	-	2,970

注) 数値は連報値のため次月以降に訂正されることがあります。

●ライオンズクラブ「献血・骨髄移植セミナー」を開催
11月7日(火)、国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて、東京地区のライオンズクラブ(330-A地区)主催の「献血・骨髄移植推進セミナー」が開催され、会員127人が参加されました。

●骨髄バンク・NICOS VISAカードができました
骨髄バンク・NICOSカードご利用の骨髄バンク支援会員の皆さまには、年会費という形でご寄付をいただき、また、カード利用額の0.5%も財団へ還元寄附される仕組みとなっており、貴重な活動資金とさせていただきます。このたび、従来のNICOSカードに加え、VISA付カードが登場しました。海外でもご利用になりますので、一層、便利になりました。両カードとも初年度年会費は無料ですので、ぜひ、この機会にご入会ください。お問い合わせは、お問い合わせ、お申し込みは、財団フリーダイヤル0120-377-465へ。

心からのご寄付を ありがとうございました

10月23日～11月20日

佐藤直哉	現金	3,000円
松尾元春	現金	50,000円
川端和広	現金	1,000円
熊ぼっ子	現金	6,380円
匿名	現金	1,200円
浅井みよ子	現金	1,000円
切明隆	現金	20,000円
山村昭一郎	現金	3,384円
関谷徳衛	現金	50,000円
瑞浪根 ライオンズクラブ	現金	150,000円
公文朋子	現金	1,550円
匿名	現金	6,000円
花田学園実行委員会	現金	24,000円
二見慶子	現金	5,000円
匿名	現金	323円
下村映子	現金	5,250円
岡山江利子	現金	100,000円
●佐藤きち子患者支援基金	現金	20,000円
切明隆	現金	50,000円
松尾元春	現金	50,000円
北海道骨髄バンク推進協会帯広支部	現金	66,607円
二見慶子	現金	5,000円
●あやちゃん基金	現金	5,000円
二見慶子	現金	5,000円
●白血病患者支援基金	現金	500,000円
鎌滝正美	現金	500,000円

活動資金の援助をお願いします

銀行口座
さくら銀行 新宿支店
普通 5666655
郵便振替口座
00150-4-15754
全国骨髄バンク推進連絡協議会

埼玉 フエニックススクラブ 「患者会」交流会に 70人が集合!

10月21日、22日に埼玉県加須市にある総願寺に全国から患者さんが70人もいらして下さいました。夕食はお寺の境内で、さながら夜祭り状態。設営は地元青年が、提灯つりからパーベ

各地の 各たより

各地のたよりを 写真を添えて お寄せください。

キュー、加須名物手打ちうどんの出演まで、患者さんたちがこころゆくまでくつろげる雰囲気を作して下さいました。そんな中、骨髄バンクを通じて骨髄移植を受けた患者さん同士の結婚を祝おうと、「フエニックススクラブ」で二組目です。ビックリパーティまでひそかに企画し、大成功! みんなで心から祝福

そして、翌朝は、京都のHLA研究所所長・佐治博夫先生と大阪府立成人病センターの平岡謙先生を囲み、HLAにまつわ

会場は、JR北浦和駅前の「パーミンダイゴウ」。百名ちよつと入る音響効果も良い、アットホームなホール。全員の奮闘

休憩時間を利用して「ドナー」と患者のトークタイム」が行われ、提供したばかりのドナー、町原さんと2年前に移植を受けた高橋さんの話は、大変感動的でした。



りがとう。三戸さんの真紅のドレスがとも映えていて、ステキでした。(笠原)

ドナーちゃん⑤ 大川はるみ



4都県でピアノ三重奏の夕べ

芸術の秋。今年もサンクト・フローリアン・ピアノ三重奏団を迎えて、9回目のチャリティコンサートが、11月8日から4日間、埼玉、千葉、東京、福島で開催されました。

では、演奏者の入場者。リピーターも多く、演奏者との気心も通じ合った会場の雰囲気でした。3曲とも初めて聴く曲でしたが、落ち着いた流れの中に感動的な調べを感じさせるスバラシイ内容でした。

休養時間を利用して「ドナー」と患者のトークタイム」が行われ、提供したばかりのドナー、町原さんと2年前に移植を受けた高橋さんの話は、大変感動的でした。

りがとう。三戸さんの真紅のドレスがとも映えていて、ステキでした。(笠原)

東京の会は、設立して10年がたちました。東京で草の根的に活動してきましたが、節目を記念して10周年記念大会を10月28日早稲田大学大隈小講堂で開催しました。以前から骨髄バンクへ協力して下さっているケン・デリカットさんが快くボランティアとして講演を引き受けて下さり、ドナー登録への呼びかけを会場に集まった213名の方々の笑いの渦に巻き込まれながら訴えてくれました。その後白血病のため5歳で亡くなった弟さんへの思いと語り掛けになると会場は涙・涙、感動でいっぱいになりました。



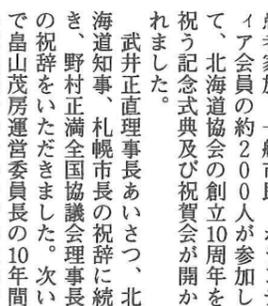
東京
10周年大会
「もう一人の私」

去る11月18日、医療関係者、患者家族、一般市民、ボランティア会員の約200人が参加して、北海道協会の創立10周年を祝う記念式典及び祝賀会が開かれました。



11月12日(日) 苫小牧市民会
KOYANAGI
THE LIVE
IN 苫小牧

武井正直理事長あいさつ、北海道知事、札幌市長の祝辞に続き、野村正満全国協議会理事長の祝辞をいただきました。次いで島田茂房運営委員長の10年間の活動報告のなかで、非血縁者間骨髄移植が2日前に3000例を突破したことが発表され、多くの関係者が深い感慨にひたりました。



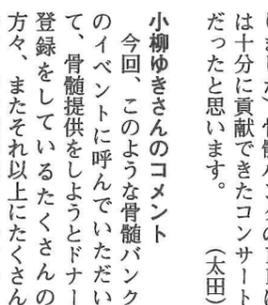
札幌
創立10周年を
祝う集い 盛大に

去る11月18日、医療関係者、患者家族、一般市民、ボランティア会員の約200人が参加して、北海道協会の創立10周年を祝う記念式典及び祝賀会が開かれました。

この日は同時に早稲田大学キャンパスで休日ドナー登録を受け付けました。ケントさんの呼びかけもあり、47名の方がドナーになってくれました。

去る11月3日松阪市の三大祭り「氏郷祭り」で、華やかな商店街の2階をお借りしての登録会を開催しました。6月から準備に入りチラシ配布や献血等、機会があるごとにPRをして、当日は会場が2階というところで建物への出入りは少なかつ

小柳ゆきさんのコメント
今回、このような骨髄バンクのイベントに呼んでいただいたことに、骨髄提供をしようとするドナー登録をしてくださった皆さんの方々、またそれ以上にたくさんの方々が骨髄移植をまつていることがわかりました。



館大ホールに於いて、小柳ゆきさんの特別コンサートが行われました。

去る11月18日、医療関係者、患者家族、一般市民、ボランティア会員の約200人が参加して、北海道協会の創立10周年を祝う記念式典及び祝賀会が開かれました。

この日は同時に早稲田大学キャンパスで休日ドナー登録を受け付けました。ケントさんの呼びかけもあり、47名の方がドナーになってくれました。

GET POWER! Regain!

三共株式会社

肉体疲労時の栄養補給、滋養強壮に
成人(15才以上) 1日1回1本
J-リゲイン 100ml・194円 / リゲインA 50ml・500円 / リゲイン 50ml・291円 (税別) 送料別
価格はすべてメーカー希望小売価格(本体価格) <http://www.sankyo.co.jp/healthcare/>

たのですが、25名の方が登録をしてくださりました。

富山
菊祭会場にて
登録会を開催
11/3(祝) 福野町の菊祭会場にて登録会を開催しました。

山形
医療講演 & 患者相談会
11月18日(土) 山形市中央公民館において標記の講演 & 相談会を開催。早朝の大雨、電で心配しましたが、80名余りの参加があり、村上順子さんの「白血病フリーダイヤル」から見た患者・家族の姿、東大医科研究の井関徹医師の「造血幹細胞移植の適応と成績」最近の動向」に、真剣に耳をかたむけていました。

山形
医療講演 & 患者相談会
11月18日(土) 山形市中央公民館において標記の講演 & 相談会を開催。早朝の大雨、電で心配しましたが、80名余りの参加があり、村上順子さんの「白血病フリーダイヤル」から見た患者・家族の姿、東大医科研究の井関徹医師の「造血幹細胞移植の適応と成績」最近の動向」に、真剣に耳をかたむけていました。

山形
医療講演 & 患者相談会
11月18日(土) 山形市中央公民館において標記の講演 & 相談会を開催。早朝の大雨、電で心配しましたが、80名余りの参加があり、村上順子さんの「白血病フリーダイヤル」から見た患者・家族の姿、東大医科研究の井関徹医師の「造血幹細胞移植の適応と成績」最近の動向」に、真剣に耳をかたむけていました。

山形
医療講演 & 患者相談会
11月18日(土) 山形市中央公民館において標記の講演 & 相談会を開催。早朝の大雨、電で心配しましたが、80名余りの参加があり、村上順子さんの「白血病フリーダイヤル」から見た患者・家族の姿、東大医科研究の井関徹医師の「造血幹細胞移植の適応と成績」最近の動向」に、真剣に耳をかたむけていました。